

国内生産

オンシツコナジラミの天敵製剤

ツヤトップ

ツヤトップ25

Tsuya-Top Tsuya-Top²⁵

オンシツツヤコバチ剤



オンシツツヤコバチ

寄生



オンシツコナジラミ幼虫

オンシツコナジラミの防除に!



自社生産工場

商品詳細

※出荷方法および仕様は予告なく変更する場合があります。

商品名：ツヤトップ

種類名：オンシツツヤコバチ剤

商品規格：1箱45カード入り

羽化雌成虫50頭/カード

学名：Encarsia formosa

(農林水産省登録第 20573 号)

商品名：ツヤトップ25

種類名：オンシツツヤコバチ剤

商品規格：1箱100カード入り

羽化雌成虫25頭/カード

学名：Encarsia formosa

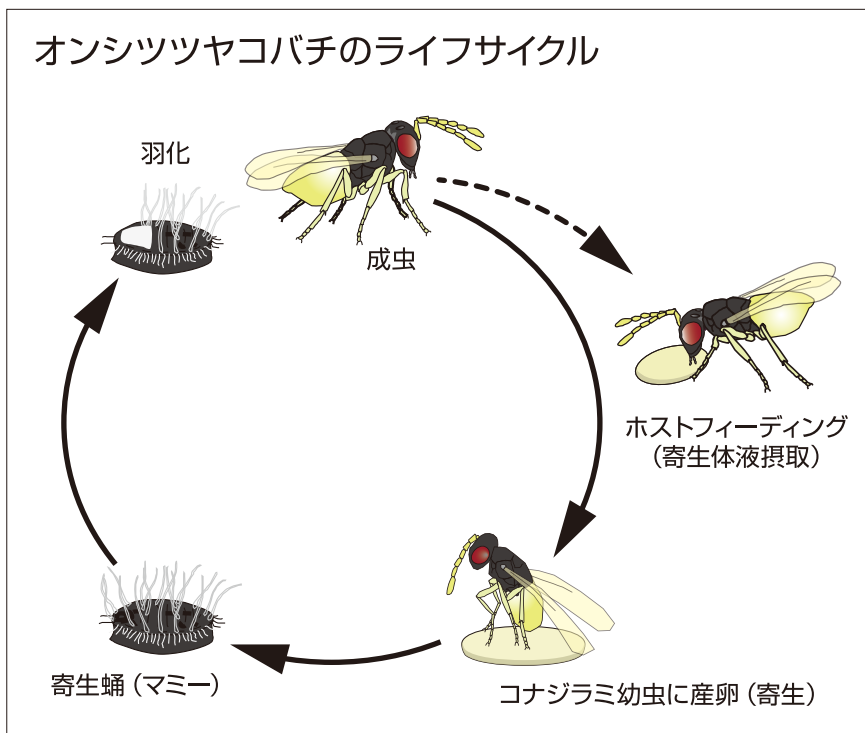
(農林水産省登録第 22757 号)



株式会社 アグリセクト
www.agrisect.com

■虫を知る 天敵生物と害虫の生活サイクルを知り

天敵生物オンシツツヤコバチの生態



オンシツツヤコバチ (雌成虫)



オンシツツヤコバチの寄生蛹 (マミー)

寄

捕



分布	世界中に分布
体長	雌成虫 約0.6mm
体色	頭部と胸部は黒色、腹部は黄色
活動適温	20～28℃
発育期間 (卵～成虫)	約15日 (25℃環境下)
ライフサイクル	卵→幼虫 (1～3齢) →蛹→成虫 <small>※卵から蛹まではコナジラミの体内で発育する。寄生 (産卵) 活動を行うのは雌成虫。</small>
寄生・捕食対象	寄生とホストフィーディング (寄主体液摂取) によってオンシツコナジラミを攻撃する。特に3～4齢幼虫に好んで産卵 (寄生) する。
総産卵数/捕食数	総産卵数: 約300個/捕食数: 約100頭

ましよう。

害虫オンシツコナジラミの生態

生

食

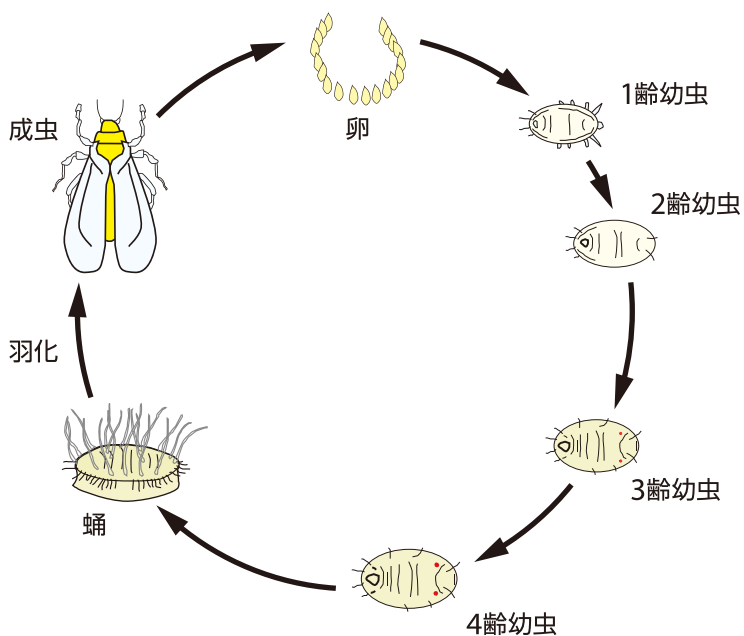


オンシツコナジラミ幼虫



オンシツコナジラミ幼虫

オンシツコナジラミのライフサイクル



オンシツコナジラミ幼虫



オンシツコナジラミによる被害(すす病)

体長	雌成虫 約1.0mm
体色	黄色
活動適温	20~28℃
発育期間(卵~成虫)	約28日(20℃環境下)
ライフサイクル	卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫 ※幼虫および成虫が植物を加害する。
被害	成虫と幼虫は、植物から養分を吸汁し、余分な糖分を排出する。この排出された糖分を甘露と呼び、甘露にカビが生えて“すす病”になる。また、植物ウイルスを媒介する。

ツヤトップについて

ツヤトップは、オンシツコナジラミの捕食寄生性天敵です。
使い方はオンシツコナジラミの発生初期にカードを吊り下げるだけ。
長期間にわたり抑制効果を発揮します。



有効成分の種類：オンシツツヤコバチ雌成虫
含有量：1箱45カード入り
1カードあたり羽化雌成虫50頭

農林水産省登録第20573号

ツヤトップは、吊り下げ後にオンシツツヤコバチ雌成虫が1カードあたり
確実に50頭羽化するように寄生蛹数を調整しています。

適用表 (ツヤトップ)

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)	オンシツコナジラミ	25~30株あたり 1カード

ツヤトップ25について

ツヤトップ25は、オンシツツヤコバチ寄生蛹をさらに小分けにし、
カードをより自在に吊り下げられるよう調整した商品です。



有効成分の種類：オンシツツヤコバチ雌成虫
含有量：1箱100カード入り
1カードあたり羽化雌成虫25頭

農林水産省登録第22757号

ツヤトップ25は、吊り下げ後にオンシツツヤコバチ雌成虫が1カード
あたり確実に25頭羽化するように寄生蛹数を調整しています。

適用表 (ツヤトップ25)

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)	オンシツコナジラミ	25~30株あたり 2カード

初版 2022.06

お問い合わせ・ご注文は

販売元

ツヤトップの導入タイミング

オンシツコナジラミの発生に注意し、発生が確認されたら導入します。

発生が確認できた箇所には目印を付けておき、ツヤトップを重点的に放飼しましょう。

オンシツコナジラミが多発生している場合は、オンシツツヤコバチに対して影響の少ない農薬を散布し、できるだけオンシツコナジラミの密度を下げてから放飼してください。

⇒本書の **オンシツコナジラミ防除でツヤトップと併用できる農薬** をご参照ください。

10aあたりのツヤトップ (ツヤトップ25) 導入基準：2箱/10a

ツヤトップ：トマト約30株ごとに1カードを設置 (ツヤトップ：45カード入り/箱)

ツヤトップ25：トマト約15株ごとに1カードを設置 (ツヤトップ25：100カード入り/箱)



導入前の注意点

これまで使用した農薬がオンシツツヤコバチに影響しないか確認しましょう。

⇒本書の **オンシツツヤコバチに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について** をご参照ください。

コナジラミ類の見分け方

オンシツコナジラミ：

成虫の体色は全体的に白っぽい。
翅は幅が広く、隙間なく閉じられている。
幼虫や蛹は楕円形で厚みがあり、
表面に突起が多い。



タバココナジラミ：

成虫の体色は黄色味が強い。
全体的に細く、翅の隙間から腹部が見える。
翅をテント型に立てて閉じる。
幼虫や蛹は楕円形で厚みがなく、
表面の突起はほとんどない。



ツヤトップの導入手順



ツヤトップの放飼方法を動画で確認できます。

① 天敵が届いたら

輸送用箱から製剤容器を取り出し、ゆっくり常温に戻します。



注意!

ツヤトップ、ツヤトップ25の到着後は、当日に全て放飼し、使い切ってください。万一放飼が翌日になる場合は、容器を新聞紙に包んで乾燥を防ぎ、冷蔵庫の野菜室で保管してください。

② カードを切り離す

5枚つづりのカードを取り出し、1枚ずつ切り離します。



注意!

カードの蛹が付着している部分を指で押ししてしまわないよう、注意してください。

③ 天敵放飼

直射日光の当たらない葉柄などにカードを吊り下げます。

コナジラミが侵入しやすいハウスの出入り口、側窓付近や、例年コナジラミの発生が見られる箇所には重点的に放飼します。



④ 放飼が終わったら

放飼後から約4週間後、下位葉裏にオンシツツヤコバチの黒い寄生蛹（マミー）が確認されはじめます。摘葉作業（葉かき）を行う際はオンシツツヤコバチの寄生蛹（マミー）をハウス外に持ち出さないよう、ご注意ください。



葉裏に黒い寄生蛹が確認できる

オンシツツヤコバチに対する農薬の残効期間もしくは影響の程度について

- ・表中の数字は残効日数を表します。天敵の放飼は残効期間（「日数」×24時間）以上の期間を経てから行ってください。
- ・「0」は農薬散布当日を表しますが、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。
- ・「影響ない」「ほとんど影響ない」と表示されている農薬でも、散布後、薬液が乾燥するまでは影響がありますので注意してください。

【殺虫剤・殺ダニ剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度	農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アカリタッチ乳剤	乾燥後影響ない	スプラサイド水和剤	56
アクセルフロアブル	成虫の死亡率高い	ダニコングフロアブル	1
アクタラ顆粒水溶剤	21	ダニサラバフロアブル	0
アタックオイル	0	チェス顆粒水和剤	0
アタブロン乳剤	0	ディアナSC	42
アドマイヤー1粒剤	30	トランスフォームフロアブル	成虫・マミーの死亡率高い
アドマイヤー顆粒水和剤/水和剤/フロアブル	35	粘着くん液剤	乾燥後影響ない
アニキ乳剤	28	ノーモルト乳剤	0
アフーム乳剤	21	ピラニカEW	成虫に影響ある
アブロードエースフロアブル	成虫の死亡率高い	ファインセーブフロアブル	1
アブロード水和剤	7	プリファード水和剤	ほとんど影響ない
アルバリン顆粒水溶剤 /アルバリン粒剤	長期間残効する可能性あり	プリロッソ粒剤	ほとんど影響ない
ウララDF	0	プレオフロアブル	ほとんど影響ない
オルトラン粒剤	30	プレバソフロアブル5	ほとんど影響ない
オレート乳剤	0	ベストガード水溶剤	30
カスケード乳剤	0	ベストガード粒剤	28
クリアザールフロアブル	ほとんど影響ない	ベネビアOD	ほとんど影響ない
グレーシア乳剤	長期間残効する可能性あり	ベミデタッチ	ほとんど影響ない
コロマイト乳剤	1	ベリマークSC	ほとんど影響ない
サフオイル乳剤	乾燥後影響ない	マイコタール	0
サンクリスタル乳剤	乾燥後影響ない	マイトコーネフロアブル	ほとんど影響ない
サンマイトフロアブル	21	ミネクトデュオ粒剤	21
ジェイエース粒剤/ジェネレート粒剤	30	ムシラップ	乾燥後影響ない
スタークル顆粒水溶剤 /スタークル粒剤	長期間残効する可能性あり	モスピラン顆粒水溶剤/モスピラン水溶剤	24
スターマイトフロアブル	成虫にほとんど影響ない	モベントフロアブル	ほとんど影響ない
スピノエース顆粒水和剤	42	ヨーバルフロアブル	ほとんど影響ない

- ・表中の残効期間や影響の程度は目安です。農薬散布時の環境（展着剤、温湿度、天候、紫外線量、換気条件など）によって変化するのでご注意ください。
- ・本表は現場情報に基づく弊社の知見をもとに作成しました。詳細は各農薬メーカーにお問い合わせください（農薬ラベルをご確認ください）。



弊社HPからも
ご確認ください

【殺菌剤】

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
アミスターオブティフロアブル	ほとんど影響ない
アミスター20フロアブル	ほとんど影響ない
イオウフロアブル	3
インプレッションクリア	ほとんど影響ない
オーソサイド水和剤80	0
ケンジャフロアブル	ほとんど影響ない
サンヨール	0
ジマンダイセン水和剤	0
ショウチノスケフロアブル	1
ストロビーフロアブル	成虫に影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ダコニール1000	0
トップジンM水和剤	0
トリフミン水和剤	0
パルミノ	5
パレード20フロアブル	ほとんど影響ない
パンチョTF顆粒水和剤	ほとんど影響ない
ピクシオDF	ほとんど影響ない
ピシロックフロアブル	ほとんど影響ない
モレスタン水和剤	5

オンシツコナジラミ防除でツヤトップと併用できる農薬

※ツヤトップの導入前後に散布してもオンシツツヤコバチに対する影響が少ない農薬を抜粋しています。

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
ウララDF	0
カスケード乳剤	0
クリアザールフロアブル	ほとんど影響ない
チェス顆粒水和剤	0
ノーモルト乳剤	0
プリファード水和剤	ほとんど影響ない
プリロッソ粒剤	ほとんど影響ない

農薬名	残効期間もしくは影響の程度
プレバソンフロアブル5	ほとんど影響ない
ベミデタッチ	ほとんど影響ない
ベネビアOD	ほとんど影響ない
ベリマークSC	ほとんど影響ない
マイコタール	0
モベントフロアブル	ほとんど影響ない
ヨーバルフロアブル	ほとんど影響ない